

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

※掲載している情報は9月3日時点のものです。
最新の情報は主催元をご確認ください。

第61回日本児童青年精神医学学会総会(WEB開催)

日程「ライブ配信」10月24日(土)「オンデマンド配信」10月24日(土)～11月20日(金)

テーマ 児童青年精神医学のこれから——「生きる」をまもり「育ち」を支えること

参加費 1万円

申込方法 左記URLの「参加申込」ボタンより
https://child-adolesc.jp/meeting/61/early_registration/

申込締切 10月11日(日)予定

関連事務局

〒650-00034

兵庫県神戸市中央区京町83

二宮センチュリービル3階

プロアクティブ内

☎078-954-5160

FAX 078-332-2506

✉ iscap61@pac.ne.jp

<https://child-adolesc.jp/meeting/61/>

日本在宅医療連合学会 第2回地域フォーラム (WEB開催)

日程 10月24日(土)～25日(日)

テーマ 在宅よかばいアジアでやらねー 福岡からアジアにつながる在宅医療と多職種連携の発展

プログラム 基調講演①「新型コロナウイルス禍における在宅医療の在り方」大石佳能子(メデイヴァ)②「安心して集える第3の居場所を——暮らしの保健室やマギーズセンターから学ぶ(仮)」秋山正子(マギーズ東京)③「中小病院が担う在宅医療のあゆみらい」本田宜久(シンポジウム①「アジア在宅医療交流シンポジウム」②「在宅医療連携拠点事業のその後」在宅医療・介護連携推進の今後の展望(仮)大石一也(九州厚生局)ほか/ワークショップ①「想いを繋げる退院前カンファレンス」末松希祥ほか②「人財育成地域を支える医療・介護スタッフの教育・キャリアアップについて」中島卓也ほか③「介護施設における看取りケアの現状と考え方・手順・心構え」松本直人ほか④「在宅医療における病院の役割・病院と診療所の連携」北澤彰浩ほか⑤「在宅での緩和ケアに必要な急性期医療との連携——救急

×緩和ケアのコラボレーション」森田洋之⑥「おうちを楽しむ」を支えるために——小児在宅における医療制度や福祉制度の解説(川下友見ほか⑦「薬剤師による在宅訪問の現状とこれから」高橋俊輔⑧「居住施設における新型コロナウイルス感染症対策」大友宣/市民公開講座「市民の手による、市民のための『フレイル予防』(仮)飯島勝矢(東京大学)

参加費「会員」医師・歯科医師4000円、医師・歯科医師以外2000円、学部学生・初期研修医1000円、有資格大学院生2000円、「非会員」医師・歯科医師・企業5000円、医師・歯科医師以外3000円、学生(大学院は除く)1000円

申込方法 左記URLの「参加申込」ボタンより

関連事務局

〒113-00033

東京都文京区本郷3-2-17

お茶の水サニービル7階

☎03-55802-3490

FAX (担当:増田)

✉ zaitaku@untendo.ac.jp

<https://service.ktios.co.jp/sms2/event/zaitaku/17>

第5回神戸看護学会 学術集会(WEB開催)

日程 10月24日(土)～11月30日(月)

テーマ 看護の原点帰帰と新たな挑戦

プログラム 集会長講演「看護の原点帰帰——Onlineの視点から」江川幸二(神戸市看護大学)／教育講演「新たな時代を築く看護の構想力」南裕子(神戸市看護大学)／緊急企画シンポジウム「新型コロナウイルス感染症への看護職の新たな挑戦(仮)」①「医療機関からの報告」②「行政からの報告(保健所、軽症者宿泊所)」③「地域関連施設からの報告(訪問看護ステーション、高齢者施設)」④「教育機関からの報告(3大学)」

参加費 会員4000円、非会員5000円

参加申込締切 11月6日(金)

関連事務局

〒651-2103

兵庫県神戸市西区学園西町3-4

神戸市看護大学内

✉ gakujyutsu@kobeans.jp

<https://gakujyutsu.kobeans.jp/>

第51回日本看護学会 学術集会（WEB開催）

開催領域 看護管理／急性期看護
／慢性期看護／看護教育／ヘルス
プロモーション／精神看護／在宅
看護

※7領域すべてのプログラムを同
時配信。

日程 11月1日（日）～11月30日
（月）

※開催期間中、何度でも視聴可能。
参加受付期間 10月1日（木）～11
月15日（日）

論文投稿期間 12月1日（火）～27
日（日）

※演題登録者は、学術集会での当
日発表はないが、抄録集への抄録
掲載をもって学会発表したものと
みなし、論文投稿が可能。

参加登録費 会員9900円、非会
員1万4850円、学生4400円

※日本看護協会看護研修学校教
育研究部学会企画課

〒204-0024

東京都清瀬市梅園1-2-3

☎042-492-9120（平
日10:00～16:00）

✉042-492-9048

✉jnakakai@nurse.or.jp
https://www.nurse.or.jp/nursing/
education/gakkai/index.html

第23回日本腎不全看護 学会学術集会・総会 （WEB開催）

日程「ライブ配信」11月21日（土）
～22日（日）「オンデマンド配信」
11月23日（月）祝～12月6日（日）

テーマ「明」—それぞれの明か
りを灯そう

※運営事務局
〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-11-4
大阪駅前第4ビル5階

日本旅行西日本MICE営業部内
☎06-6342-0212

✉06-6342-0214

✉ian23@nta.co.jp

http://web.apollon.nta.co.jp/
ian23/index.html

第7回日本サルコペニア・ フレイル学会大会

日程 11月14日（土）～15日（日）

会場 きゅりあん（東京都品川区）
テーマ 健康長寿を再考する—
サルコペニア・フレイル対策は何
を目指すのか？

プログラム 大会長講演 平野浩
彦（東京都健康長寿医療センタ
ー病院）／メモリアル講演「故 古名
丈人教授追悼記念講演・高齢者の
運動機能研究の業績」島田裕之（国
立長寿医療研究センター）／教育

講演「日本人の食品摂取基準
（2020年版）および健康寿命
延伸プランをふまえた、栄養課題
と今後のビジョンについて（仮
題）」塩澤信良（厚生労働省）／シ
ンポジウム①「健康長寿を再考す
る」鈴木隆雄（桜美林大学）ほか／
②「サルコ・フレイルの基礎研究
徹底討論」重本和宏（東京都健康
長寿医療センター研究所）ほか／
③「カヘシアの現状と展望（仮）」
森直治（愛知医科大学）／④「CO
VID-19関連（仮）飯島勝矢（東
京大学高齢社会総合研究機構）ほ
か／⑤「フレイル検診」津下一代
（あいち健康の森健康科学総合セ
ンター）ほか／⑥「コグニティブ
フレイル」神崎恒一（杏林大学）ほ
か／⑦「病院におけるフレイル外
来を考える」松井康素（国立長寿
医療研究センター）ほか／協賛シ
ンポジウム①「体組成の包括的ア
プローチ（仮）山田実（筑波大学）
ほか／②「ロコモティブシンド
ロームとサルコペニア（仮）」大江
隆史（NTT東日本関東病院）ほ
か／③「高齢者の生活を支える
—オーラルフレイルの視点から」
秋下雅弘（東京大学）ほか／サル
コペニア・フレイル指導士シン
ポジウム 池田久雄（杉循環器科
内科病院）ほか／Meet the Expert
「How to」①「フレイル
の診かた（仮）」佐竹昭介（国立長

寿医療研究センター）／②「地域
での栄養評価」大塚礼（国立長寿
医療研究センター）／③「サルコ
ペニア・オートファジー（仮）」佐
久間邦弘（東京工業大学）／④「N
STでのフレイル・サルコペニア
対策（仮）」前田圭介（国立長寿医
療研究センター）／⑤「オーラル
フレイル（仮）」渡邊裕（北海道大
学）／⑥「ポリファーマシー」秋下
雅弘（東京大学）／⑦「臨床データ
によるサルコペニア・フレイル領
域の論文執筆」土井剛彦（国立長
寿医療研究センター）／⑧「男性
ホルモンとフレイル（仮）」堀江重
郎（順天堂大学）／⑨「ロコモとフ
レイル（仮）」吉村典子（東京大学）
／⑩「社会参加によるフレイル対
策（仮）」藤原佳典（東京都健康長
寿医療センター）／⑪「糖尿病と
フレイル（仮）」植木浩二郎（国立
国際医療研究センター）／⑫「サ
ルコペニア肥満の評価と対策
（仮）」石井好二郎（同志社大学）
／ランチョンセミナー①「食べる
力」から考える健康長寿！——
咀嚼と嚥下にかかわる支援のヒン
トと方向性」長谷剛志（公立能登
総合病院）／②「消化器外科医が
取り組むサルコペニア対策——
治療成績に与える影響を認識し
てからRCT開始まで」山本和義（大
阪大学）／③「健康長寿とミトコ
ンドリアニューロリエント」青井

渉（京都府立大学）ほか／④「C
OVID-19感染症の現状と感染
対策」忽那賢志（国立国際医療研
究センター）／スイーツセミナー
「フレイルと低亜鉛血症（仮）」浅
岡大介（順天堂大学）／区民公開講座「C
OVID-19関連」神崎恒一（杏
林大学）ほか
参加費（当日）会員8000円、
非会員1万円、学生6000円
※運営事務局
〒170-0003
東京都豊島区駒込1-43-9
口腔保健協会コンベンション事業
部内
☎03-3947-8761
✉03-3947-8873
✉jast7@kokuhoken.jp
http://www.kokuhoken.jp/jast7/

第10回日本在宅看護学会 学術集会（WEB開催）

日程 11月14日（土）～15日（日）

テーマ 多様化するニーズに応え
る在宅看護

プログラム 会長講演「多様化す
るニーズに応える在宅看護——
自律して看護すること」時田寛子
（豊橋創造大学）／基調講演「支援
における倫理（仮）」尾崎章子（東
北大学）／シンポジウム①「逼迫
した救急搬送患者増加の課題

（京都府立大学）ほか／④「C
OVID-19感染症の現状と感染
対策」忽那賢志（国立国際医療研
究センター）／スイーツセミナー
「フレイルと低亜鉛血症（仮）」浅
岡大介（順天堂大学）／区民公開講座「C
OVID-19関連」神崎恒一（杏
林大学）ほか
参加費（当日）会員8000円、
非会員1万円、学生6000円
※運営事務局
〒170-0003
東京都豊島区駒込1-43-9
口腔保健協会コンベンション事業
部内
☎03-3947-8761
✉03-3947-8873
✉jast7@kokuhoken.jp
http://www.kokuhoken.jp/jast7/

―病院と在宅の連携で取り組む「芳賀勝(芳賀クリニック)ほか」②「多様化するニーズにあわせて子どもの在宅看護」奈良間美保(京都橘大学)ほか③「特定行為研修は訪問看護にどんな変化をもたらすか」習田由美子(厚生労働省)④「精神障がいを持つ人への支援の現状と今後の展望」―地域で見守る体制づくり」森田牧子(埼玉県立大学)ほか／パネルディスカッション「在宅看護を可能にする看護の力」田中靖代(ナースিংホーム気の里)ほか／教育セミナー・ワークショップ

「家族看護学を学び在宅看護に活かそう(仮)」山口桂子(日本福祉大学)ほか／学術集会企画の交流集会「新型コロナウイルス感染拡大に伴う在宅ケアの現状と課題(仮)」岡田まり(訪問看護ステーションほたるいせ)ほか
参加費 会員8000円、非会員1万円
事前登録締切 10月30日(金)17時
事前登録方法 左記URLの「事前参加登録はこちら」ボタンより
<https://www.zaitakukango.com/shuka/10h/sanka.html>
問 日本在宅看護学会

✉ zaitaku10@sozo.ac.jp
<https://zaitakukango.com/shuka/10h/top.html>

山内豊明先生と学ぶ フィジカルアセスメント 講座 (Zoom)

日程 10月24日(土) 9:30~16:00
※昼休憩と途中適宜休憩を含む。
テーマ 意識障害(急変を含む)、高次脳機能、感覚・運動系
講師 山内豊明(放送大学大学院生活健康科学教授 名古屋大学名

誉教授)
各自準備 パソコン、Zoomが使える環境
参加費 1名7000円(1アカウント、資料提供代金)。団体での申し込みは不可。ただし、入金締め切り後は9000円
申し込み方法 左記申し込みフォーム(Googleフォーム)、またはQRコードから。なお、「Zoom設定名」を「お申込み時の名前」と同一に登録のこと。登録メールアドレスは、携帯メール不可(資料配布の関係上)。
申込フォームURL <https://u.x-nu/pv/f>

申し込みフォームQRコード



申込・入金締切 10月5日(月) 17時

問 触れるを極める研究会(世話人 梶谷康子、森三希子、内藤知佐子)
✉ tutokwa@gmail.com

※申込後、講義内容の詳細、入金先、期限についてメール返信有。